



## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 長谷川香料株式会社

コード番号 4958 URL <https://www.t-hasegawa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 海野 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 中村 稔 TEL 03-3241-1151

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日

配当支払開始予定日 2024年5月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	33,453	6.8	4,295	19.8	4,555	22.2	3,198	13.2
2023年9月期第2四半期	31,313	7.2	3,585	△6.2	3,728	△12.6	2,824	△14.9

（注）包括利益 2024年9月期第2四半期 3,741百万円（－％） 2023年9月期第2四半期 △303百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	77.74	77.43
2023年9月期第2四半期	68.65	68.40

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	141,076	118,815	84.0
2023年9月期	139,125	116,319	83.4

（参考）自己資本 2024年9月期第2四半期 118,489百万円 2023年9月期 116,024百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	30.00	—	31.00	61.00
2024年9月期	—	31.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	31.00	62.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,500	2.5	8,300	10.6	8,800	7.5	6,750	1.2	164.05

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	42,708,154株	2023年9月期	42,708,154株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	1,562,888株	2023年9月期	1,562,828株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	41,145,292株	2023年9月期2Q	41,145,376株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年5月23日（木）にライブ配信による機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料は、TDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善など、景気は緩やかな回復が見られました。一方で、国際情勢の動向、原材料価格や資源価格の高騰、物価の上昇、為替の大幅な変動等が国内外の経済活動に与える影響が引き続き懸念され、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

香料業界は、国内市場の成熟化、同業者間での競争激化、品質保証に関する要求増加など依然として厳しい状況にありました。

このような環境の中で、当社グループは製品の品質管理と安全性の確保を第一に、研究・技術開発力の一層の向上に努め、当社独自の高品質・高付加価値製品の開発に注力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は前年同期に比べ2,139百万円(6.8%)増加し、33,453百万円となりました。なお、当社単体の売上高は前年同期比3.0%の増収、主要な海外連結子会社の売上高は、米国子会社が前年同期比17.7%の増収(現地通貨ベースでは同8.8%の増収)、中国子会社が前年同期比7.4%の増収(現地通貨ベースでは同2.5%の増収)、マレーシア子会社が前年同期比17.9%の増収(現地通貨ベースでは同14.6%の増収)となりました。

部門別に見ますと、食品部門は、米国子会社、当社単体及び中国子会社の売上増加を主因に前年同期比8.8%増加し、29,526百万円となりました。

フレグランス部門は、当社単体、中国子会社の売上が減少したことを主因に前年同期比6.1%減少し、3,926百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は人件費の増加に伴い販売費及び一般管理費が増加したものの、売上増及び売上原価率の改善による売上総利益の増加を主因に前年同期に比べ710百万円(19.8%)増加し、4,295百万円となりました。経常利益は営業利益の増加並びに為替差益10百万円の計上(前年同期は為替差損146百万円の計上)を主因に、前年同期に比べ826百万円(22.2%)増加し、4,555百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少により特別利益が減少したものの、経常利益の増加を主因に、前年同期に比べ374百万円(13.2%)増加し、3,198百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における損益計算書の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期中平均レート)は、下記のとおりです。

- 1 米ドル=148.25円(前年同期136.96円、前年同期比8.2%円安)
- 1 人民元=20.54円(前年同期19.61円、前年同期比4.7%円安)
- 1 マレーシアリングgit=31.48円(前年同期30.60円、前年同期比2.9%円安)

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて表示しております。

(日本)

売上高は19,819百万円(前年同期比3.0%増)、セグメント利益は2,421百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

(アジア)

売上高は7,839百万円(前年同期比9.8%増)、セグメント利益は1,760百万円(前年同期比31.3%増)となりました。

(米国)

売上高は7,328百万円(前年同期比18.3%増)、セグメント利益は69百万円(前年同期は196百万円のセグメント損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

前連結会計年度末に比べ、有価証券が6,999百万円増加した一方で、現金及び預金が4,791百万円減少したことを主因に、流動資産は前連結会計年度末に比べ2,332百万円増加し、72,998百万円となりました。

## (固定資産)

前連結会計年度末に比べ、建物及び構築物が944百万円増加した一方で、償却が進んだことにより、有形固定資産その他が631百万円、のれんが420百万円、無形固定資産その他に含まれる顧客関連資産が218百万円それぞれ減少したことを主因に、固定資産は前連結会計年度末に比べ382百万円減少し、68,078百万円となりました。

## (流動負債)

前連結会計年度末に比べ、買掛金が595百万円増加した一方で、賞与引当金が542百万円減少したことなどを主因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ36百万円減少し、12,093百万円となりました。

## (固定負債)

前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債が441百万円減少したことを主因に、固定負債は前連結会計年度末に比べ510百万円減少し、10,167百万円となりました。

## (純資産の部)

前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が1,923百万円、為替換算調整勘定が762百万円それぞれ増加した一方で、その他有価証券評価差額金が249百万円減少したことを主因として、純資産合計は前連結会計年度末に比べ2,496百万円増加し、118,815百万円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末における貸借対照表の換算に適用する主要通貨の日本円への換算レート(期末日レート)は、下記のとおりです。

1 米ドル=151.41円(前連結会計年度末149.58円、前連結会計年度末比1.2%円安)

1 人民元=20.83円(前連結会計年度末20.46円、前連結会計年度末比1.8%円安)

1 マレーシアリングgit=31.98円(前連結会計年度末31.88円、前連結会計年度末比0.3%円安)

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,699	20,908
受取手形及び売掛金	19,863	19,823
有価証券	7,000	13,999
商品及び製品	8,045	8,562
仕掛品	115	174
原材料及び貯蔵品	8,689	8,579
その他	1,273	974
貸倒引当金	△22	△23
流動資産合計	70,665	72,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,042	20,987
その他(純額)	15,271	14,639
有形固定資産合計	35,314	35,627
無形固定資産		
のれん	6,060	5,639
その他	13,564	13,578
無形固定資産合計	19,624	19,217
投資その他の資産		
投資有価証券	12,414	12,072
退職給付に係る資産	18	18
その他	1,113	1,167
貸倒引当金	△24	△25
投資その他の資産合計	13,521	13,232
固定資産合計	68,460	68,078
資産合計	139,125	141,076
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,425	6,021
未払法人税等	819	1,195
賞与引当金	1,630	1,087
役員賞与引当金	70	—
その他	4,184	3,788
流動負債合計	12,129	12,093
固定負債		
繰延税金負債	1,354	913
退職給付に係る負債	7,516	7,516
資産除去債務	69	69
長期末払金	195	186
その他	1,541	1,481
固定負債合計	10,677	10,167
負債合計	22,806	22,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,364	5,364
資本剰余金	7,513	7,513
利益剰余金	86,019	87,942
自己株式	△2,556	△2,556
株主資本合計	96,341	98,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,554	6,304
為替換算調整勘定	13,352	14,114
退職給付に係る調整累計額	△223	△193
その他の包括利益累計額合計	19,682	20,225
新株予約権	295	326
純資産合計	116,319	118,815
負債純資産合計	139,125	141,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	31,313	33,453
売上原価	18,885	19,617
売上総利益	12,428	13,835
販売費及び一般管理費	8,842	9,540
営業利益	3,585	4,295
営業外収益		
受取利息	83	121
受取配当金	130	104
為替差益	—	10
その他	91	53
営業外収益合計	306	290
営業外費用		
支払利息	3	12
為替差損	146	—
その他	12	18
営業外費用合計	162	31
経常利益	3,728	4,555
特別利益		
投資有価証券売却益	253	—
特別利益合計	253	—
特別損失		
固定資産廃棄損	34	23
特別損失合計	34	23
税金等調整前四半期純利益	3,947	4,532
法人税等	1,122	1,333
四半期純利益	2,824	3,198
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,824	3,198



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,824	3,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135	△249
為替換算調整勘定	△3,288	762
退職給付に係る調整額	25	30
その他の包括利益合計	△3,127	542
四半期包括利益	△303	3,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△303	3,741
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業(注) 3	18,146	7,049	6,116	31,313	—	31,313
顧客との契約から生じる収益	18,146	7,049	6,116	31,313	—	31,313
外部顧客への売上高	18,146	7,049	6,116	31,313	—	31,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,103	91	78	1,274	△1,274	—
計	19,250	7,140	6,195	32,587	△1,274	31,313
セグメント利益又は損失(△)	2,377	1,341	△196	3,522	62	3,585

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額62百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額38百万円、棚卸資産の調整額24百万円、その他0百万円であります。
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2024年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	日本	アジア	米国	計		
売上高						
香料事業(注) 3	18,496	7,760	7,196	33,453	—	33,453
顧客との契約から生じる収益	18,496	7,760	7,196	33,453	—	33,453
外部顧客への売上高	18,496	7,760	7,196	33,453	—	33,453
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,322	79	132	1,534	△1,534	—
計	19,819	7,839	7,328	34,987	△1,534	33,453
セグメント利益	2,421	1,760	69	4,252	43	4,295

- (注) 1. セグメント利益の調整額43百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額57百万円、棚卸資産の調整額△12百万円、その他△1百万円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 香料事業はフレーバー、フレグランス等の製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。